



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 株式会社 富山第一銀行 上場取引所 東
 コード番号 7184 URL <https://www.first-bank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 横田 格
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 高島 寧 TEL 076-461-3861
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 -
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	22,701	1.7	3,916	△21.5	2,643	△23.1
2020年3月期第3四半期	22,323	△0.4	4,991	1.1	3,437	△14.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 11,575百万円 (15.1%) 2020年3月期第3四半期 10,057百万円 (-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	39.71	-
2020年3月期第3四半期	51.63	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,415,896	107,719	7.2
2020年3月期	1,391,333	96,958	6.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 101,903百万円 2020年3月期 90,877百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	7.00	-	7.00	14.00
2021年3月期	-	5.00	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	△18.6	2,200	△1.5	33.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	67,309,700株	2020年3月期	67,309,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	723,079株	2020年3月期	770,595株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	66,566,582株	2020年3月期3Q	66,581,990株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
※ 補足資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は株式等売却益の増加により、前年同期比3億77百万円増加し227億1百万円となりました。経常費用は貸倒引当金繰入額及び株式等売却損等の増加により、前年同期比14億52百万円増加し187億84百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比10億75百万円減少し39億16百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比7億94百万円減少し26億43百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比245億円増加し1兆4,158億円となりました。貸出金は前連結会計年度末比212億円増加し8,314億円、有価証券は前連結会計年度末比334億円減少し4,436億円、預金等(譲渡性預金を含む)は前連結会計年度末比175億円増加し1兆2,525億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、期末までの金融市場の動向等により変動する余地が大きく現時点での見極めが難しいことから、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等を含め、2020年5月14日に公表の数値を据え置いております。今後の市場動向などを踏まえ、見込みが立った時点で開示すべき事実が生じた場合には、業績予想の修正を行います。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の状況等に変化が生じ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	67,959	110,096
商品有価証券	152	145
金銭の信託	700	700
有価証券	477,085	443,644
貸出金	810,197	831,444
外国為替	1,548	1,710
リース債権及びリース投資資産	8,589	9,443
その他資産	12,523	11,065
有形固定資産	10,547	10,089
無形固定資産	1,198	1,098
繰延税金資産	4,360	521
支払承諾見返	2,512	2,514
貸倒引当金	△6,043	△6,578
資産の部合計	1,391,333	1,415,896
負債の部		
預金	1,183,843	1,236,720
譲渡性預金	51,133	15,855
コールマネー及び売渡手形	35,000	-
借入金	15,711	47,045
その他負債	3,296	3,451
役員賞与引当金	22	17
退職給付に係る負債	519	314
睡眠預金払戻損失引当金	84	68
偶発損失引当金	117	164
繰延税金負債	1,365	1,268
再評価に係る繰延税金負債	767	755
支払承諾	2,512	2,514
負債の部合計	1,294,375	1,308,176

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
資本金	10,182	10,182
資本剰余金	6,076	6,266
利益剰余金	75,546	77,408
自己株式	△405	△380
株主資本合計	91,400	93,477
その他有価証券評価差額金	△1,766	7,158
土地再評価差額金	1,467	1,437
退職給付に係る調整累計額	△224	△169
その他の包括利益累計額合計	△522	8,426
非支配株主持分	6,080	5,815
純資産の部合計	96,958	107,719
負債及び純資産の部合計	1,391,333	1,415,896

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	22,323	22,701
資金運用収益	13,879	12,618
(うち貸出金利息)	6,635	6,451
(うち有価証券利息配当金)	7,214	6,132
役務取引等収益	1,508	1,305
その他業務収益	5,671	3,905
その他経常収益	1,263	4,871
経常費用	17,331	18,784
資金調達費用	396	228
(うち預金利息)	384	214
役務取引等費用	855	802
その他業務費用	4,324	4,259
営業経費	9,625	9,591
その他経常費用	2,129	3,903
経常利益	4,991	3,916
特別損失	169	75
固定資産処分損	1	2
減損損失	168	73
税金等調整前四半期純利益	4,822	3,840
法人税、住民税及び事業税	1,193	1,170
法人税等調整額	41	△92
法人税等合計	1,235	1,078
四半期純利益	3,587	2,761
非支配株主に帰属する四半期純利益	149	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,437	2,643

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,587	2,761
その他の包括利益	6,470	8,813
その他有価証券評価差額金	6,420	8,759
退職給付に係る調整額	50	54
四半期包括利益	10,057	11,575
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,222	11,622
非支配株主に係る四半期包括利益	835	△47

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症拡大の影響を含む会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

※ 補足資料

2 0 2 1 年 3 月 期
第 3 四 半 期 決 算 説 明 資 料

2021年1月28日

株 式 会 社 富 山 第 一 銀 行

2021年3月期第3四半期決算説明資料

1. 損益概況（単体）

コア業務純益は、貸出金や有価証券の利回り低下を起因とした資金利益の減少等を主要因として、前年同期比11億85百万円減少の34億50百万円となりました。

与信関係費用において、前第3四半期は不良債権処理額や貸倒引当金が戻入益となりましたが、当第3四半期は貸倒引当金の繰入により、不良債権処理額は増加に転じました。

結果、経常利益は前年同期比10億20百万円減少の36億53百万円となりました。同様に、四半期純利益についても同7億83百万円減少の25億78百万円となりました。

（単位：百万円）

	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)
	経常収益	18,972	430
業務粗利益	11,996	△ 2,939	14,936
資金利益	12,193	△ 1,099	13,292
役務取引等利益	487	△ 145	633
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 684 △ 710	△ 1,694 △ 1,702	1,009 992
経費(除く臨時処理分)(△)	9,256	△ 50	9,307
人件費(△)	4,269	△ 154	4,423
物件費(△)	4,348	128	4,219
税金(△)	639	△ 24	663
実質業務純益	2,740	△ 2,888	5,628
コア業務純益	3,450	△ 1,185	4,636
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	3,358	△ 803	4,162
一般貸倒引当金繰入額①(△)	△ 5	△ 5	-
業務純益	2,745	△ 2,882	5,628
臨時損益	907	1,862	△ 954
株式等損益(3勘定戻)	1,914	3,011	△ 1,097
不良債権処理額(貸出金関係)②(△)	771	828	△ 56
償却債権取立益③	0	△ 1	1
貸倒引当金戻入益(貸出金関係)④(注1)	-	△ 194	194
その他臨時損益	△ 236	△ 125	△ 110
経常利益	3,653	△ 1,020	4,673
特別損益	△ 75	93	△ 169
税引前四半期純利益	3,577	△ 927	4,504
法人税、住民税及び事業税(△)	1,106	0	1,105
法人税等調整額(△)	△ 107	△ 144	37
四半期純利益	2,578	△ 783	3,361
※ 与信関係費用(①+②-③-④)	764	1,017	△ 252

2021年3月期
通期業績予想
(12ヵ月間) (注2)

2,900

2,100

(注) 1. 前第3四半期累計期間においては、一般貸倒引当金と個別貸倒引当金の合計額が取崩超過となりましたので取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

2. 2021年3月期通期業績予想は、2020年5月14日に公表した予想値であります。

2. 有価証券の評価損益 (単体)

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益金処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社・関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

有価証券の評価損益は、前年同期末比83億21百万円減少し、96億33百万円の評価益となりました。

	2020年12月末				2019年12月末			(参考) 2020年9月末		
	評価損益	前 同 期 比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	528	△ 130	535	7	658	662	4	521	531	10
その他有価証券	9,105	△ 8,190	22,196	13,091	17,296	28,050	10,754	6,372	24,339	17,966
株式	6,355	△ 2,626	13,235	6,880	8,981	14,984	6,003	2,949	13,349	10,399
債券	1,603	△ 1,409	1,778	174	3,013	3,066	52	1,755	1,895	140
その他	1,146	△ 4,155	7,182	6,036	5,301	9,999	4,697	1,667	9,094	7,426
合 計	9,633	△ 8,321	22,732	13,098	17,955	28,713	10,758	6,893	24,870	17,976
株式	6,355	△ 2,626	13,235	6,880	8,981	14,984	6,003	2,949	13,349	10,399
債券	2,127	△ 1,537	2,309	182	3,665	3,722	57	2,271	2,422	150
その他	1,151	△ 4,156	7,187	6,036	5,307	10,005	4,697	1,672	9,099	7,426

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

3. 預金・貸出金の残高等（単体）

(1) 主要勘定末残高及び増減状況

預金等(譲渡性預金含む)残高は、要払性預金の増加を主要因として前年同期末比529億97百万円増加し1兆2,532億23百万円となりました。
 貸出金残高は、事業先向けの増加を主要因として前年同期末比226億51百万円増加し8,450億76百万円となりました。
 有価証券は、ポートフォリオの見直しにより前年同期末比508億2百万円減少し4,288億33百万円となりました。

	2020年12月末		2019年12月末	(参考)
		前年同期末比		2020年9月末
預金等	1,253,223	52,997	1,200,226	1,244,857
預金	1,237,367	68,275	1,169,092	1,224,001
譲渡性預金	15,855	△ 15,278	31,133	20,855
貸出金	845,076	22,651	822,424	846,261
有価証券	428,833	△ 50,802	479,635	438,781

(2) 個人預り資産の残高

個人預り資産残高は、年金保険の減少により前年同期末比11億2百万円減少し1,029億82百万円となりました。

	2020年12月末		2019年12月末	(参考)
		前年同期末比		2020年9月末
個人預り資産	102,982	△ 1,102	104,085	101,731
うち公共債	2,968	△ 42	3,010	2,983
うち投資信託	32,738	1,073	31,664	30,984
うち年金保険	67,275	△ 2,133	69,409	67,763

(3) 消費者ローン残高

	2020年12月末		2019年12月末	(参考)
		前年同期末比		2020年9月末
消費者ローン残高	185,756	△ 5,998	191,755	186,439
住宅ローン残高	168,674	△ 4,733	173,408	169,077
その他ローン残高	17,082	△ 1,264	18,346	17,361

4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示（単体）

金融再生法ベースの開示債権は、前年同期末比で38億47百万円増加し230億56百万円となりました。

	2020年12月末		2019年12月末	(参考) 2020年9月末
		前年同期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,903	597	3,305	4,089
危険債権	16,655	3,347	13,308	17,124
要管理債権	2,497	△96	2,594	2,678
合計	23,056	3,847	19,209	23,892
(債権額合計に占める割合)	(2.71%)	(0.39%)	(2.32%)	(2.80%)

- (注) 1. 計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
2. 同計数は、当行の定める「自己査定基準」に基づき、各時点で実施した資産査定結果による債務者区分を基にしております。

5. 自己資本比率（国内基準）

2020年12月末の自己資本比率（国内基準）は、単体で12.22%、連結で12.48%となり、いずれも高水準を維持しております。

〔単体〕				(参考) 2020年9月末
	2020年12月末		2019年12月末	
		前年同期末比		
(1) 自己資本比率 (4) / (5)	12.22%	0.81%	11.41%	11.86%
(2) コア資本に係る基礎項目	93,408	224	93,184	92,064
(3) コア資本に係る調整項目	1,191	19	1,171	1,259
(4) 自己資本計 (2) - (3)	92,217	204	92,012	90,805
(5) リスクアセット	754,445	△51,565	806,010	765,298

〔連結〕				(参考) 2020年9月末
	2020年12月末		2019年12月末	
		前年同期末比		
(1) 自己資本比率 (4) / (5)	12.48%	0.76%	11.72%	12.11%
(2) コア資本に係る基礎項目	97,423	120	97,302	96,028
(3) コア資本に係る調整項目	1,098	△117	1,216	1,198
(4) 自己資本計 (2) - (3)	96,324	238	96,085	94,830
(5) リスクアセット	771,335	△47,948	819,283	782,568